

令和3年度公益財団法人大分県スポーツ協会臨時評議員会

場所：大分県教育センター3階 講堂

日時：令和4年3月17日（木）13時30分～

出席者 (46名)

堤 聖一	梅山 武彦	船越 武典	大久保邦彦	結城 順史
高橋 伸介	山口 次男	奥村 正二	島村 浩信	福田 茂
大野 成臣	米津 康広	波津久郁生	矢田 哲司	森 留雄
谷上 和年	高野 初雄	佐藤慎二郎	石川 明德	三宅 文子
三澤 博文	梶原 増美	矢津田博明	畔津 義彦	渡辺真由美
藤原 亨	後藤 佑	金澤 俊夫	羽田野浩二	千鳥 安雄
後藤 友樹	三木 武夫	秋吉 常博	藤井 治	藤原 直也
五十川ますみ	植田 克己	石川 考義	古庄 成之	猪俣 優
岸本 誠司	後藤 良彦	佐藤かおり	高橋 秀幸	北崎 匡
塚崎 一孝				

欠席者 (20名)

五十川浩司	中村 哲明	安東 英児	今村 泰三	衛藤 敬
山崎 隆明	梶川 清明	大石 祥一	秋吉 春夫	河津 龍治
了戒 公暁	丸山野康弘	吉田 友春	高山英一郎	松野志津子
穴井 俊一	川辺宏一郎	丸小野真紀	後藤 方彦	山田健太郎

出席理事 麻生益直

議事録作成者 代表理事（会長） 麻生益直

資格確認 神崎総務部長が出席者46名で、定数の過半数の出席であることから、本会定款第22条により本会が成立することを報告した。
また、新規加盟申請にかかる議事があるため、評議員総数の3分の2以上の出席が必要となるが、出席者46名で、総数の3分の2を超えていることから、本会定款第6条により、加盟に関する審議についても成立することを報告した。

1 開会のことば

神崎総務部長が開会のことばを述べた。

2 あいさつ

麻生会長があいさつを述べた。

3 議長選出

評議員会規程第3条により、「評議員会の議長は、この評議員会において出席した評議員の中から互選により選出する」に従い、神崎総務部長が議場へ諮ったところ、事務局に一任するとの声が挙がった。そのため事務局案を渡邊事務局長が以下のとおり提案し、全会一致で承認された。

・大分県中学校体育連盟 理事長 高橋 秀幸 氏

評議員会議事録の署名については、本会定款第23条第2項に「議長は議事録に記名押印する」と明記されている旨を伝えた。

(高橋議長よりあいさつをいただいた。)

4 議 事

議案1 競技団体の新規加盟申請について

議長は、議案1を上程し、渡邊事務局長よりレジюме2ページ～3ページ及び、別添資料1に基づき説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

5 説明事項

- (1) 令和4年度運営方針及び専門委員会等基本方針について
渡邊事務局長が、レジюме4ページ～11ページに基づき説明した。
- (2) 令和4年度事業計画について
渡邊事務局長が、レジюме12ページ～13ページに基づき説明した。
- (3) 令和4年度収支予算について
渡邊事務局長が、レジюме14ページ～18ページに基づき説明した。
- (4) 加盟団体分担金について
渡邊事務局長が、レジюме19ページ～21ページに基づき説明した。
- (5) 表彰制度の見直しについて
渡邊事務局長が、レジюме22ページ～23ページに基づき説明した。

6 報告事項

- (1) 令和3年度事業報告について
渡邊事務局長が、別添資料2の1ページ～7ページに基づき報告した。
- (2) 第76回国民体育大会について
渡邊事務局長が、別添資料2の8ページ～19ページに基づき報告した。
- (3) 第77回国民体育大会冬季大会成績について
渡邊事務局長が、別添資料2の20ページに基づき報告した。
- (4) 各種大会成績について
渡邊事務局長が、別添資料2の21ページ～35ページに基づき報告した。
- (5) 賛助会員加入状況について
渡邊事務局長が、別添資料2の36ページに基づき報告した。

7 その他

- (1) 年度末の人事異動に伴う評議員の変更について
渡邊事務局長が、配布資料に基づき説明した。
- (2) 今後の評議員会の招集について
渡邊事務局長が、レジюме24ページに基づき説明した。
- (3) 部活動の地域移行に関する情報提供について
吉野 賢一郎氏（体育保健課課長補佐）より、別紙資料に基づき情報提供を行った。

以下、質疑応答。

後藤 佑 氏

七瀬Nクラブは、軟式野球が総合型地域スポーツクラブに入ったと思いますが、その時に実際の評価等が我々に入っていないので、何かまとめたものがあれば情報提供をお願いしたい。

吉野体育保健課課長補佐

現在、まとめたような資料等はありません。しかし、七瀬Nクラブに全部活動を地域移行した時に、どのような意見がでるか、今取りまとめているところです。分析中ではありますが、専門的な指導を受けることができるといった意見などが出ています。

北崎大分県高等学校体育連盟理事長

1 ページ、2 ページに中学校、高等学校が地域に移行すると説明がありましたが、全国高等学校体育連盟としては、反対意見で動いています。国や政府の説明の際に、中学校と高等学校を一緒にするのはやめてほしい。

吉野体育保健課課長補佐

国の方針としては、中学校がまず段階的に移行をして、今後、高等学校も移行すると明記されていますが、あくまでも国の方針です。

古庄評議員

総合型地域スポーツクラブの体力が問題になると思います。会員数の減少もあり、指導者の確保や平日の指導が問題になると思います。仕事の関係で、勤務後の指導になれば、部活動開始が遅くなり、生徒と指導者両方の負担になると思います。また、国、県の補助金がなければ、総合型地域スポーツクラブも動けないと思います。

吉野体育保健課課長補佐

補助金関係については、国の検討委員会でも話が出てきています。今後、補助金関係についても意見が出てくるかと思えます。その後、県としても補助について検討したいが、まずは国の動向を見てからの判断になると思います。

(高橋議長よりあいさつをいただいた。)

8 閉会のことば

神崎総務部長が閉会のことばを述べた。

令和4年3月17日

議長 高橋 秀幸